

全商品 耐次亜塩素酸 & 準耐アルコール以上の W 配合。

緊急告知！！「新型コロナウイルス 撲滅 PVC レザー！」

今、お使いの椅子は次亜塩素酸でのメンテナンスが出来ますか？

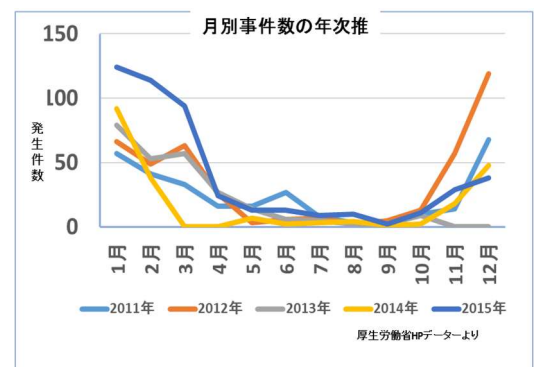
椅子とベッド用資材のリーディングカンパニー、シンコー株式会社は昨今、猛威を振るう新型コロナウイルスも死活化させるのに有効だとされる次亜塩素酸での拭き取りメンテナンスがPVCレザーに与える影響に対して業界への啓蒙活動と販売強化を行います。椅子張りを通して新型コロナウイルス他ウイルス類の撲滅の一端を担う。

「すわる」と「ねる」の資材のシンコー株式会社(本社:愛知県名古屋市中川区、代表取締役社長:[矢追和彦])は、予てより様々なウイルスを死活化させるのに有効な次亜塩素酸に対応する椅子張り用レザー、テキスタイルにいち早く真摯に取り組んで来ました。サンプル帳「FURNISHING LEATHER `15-`17」では業界初 日本初のPVCレザーの全商品が耐次亜塩素酸となり、現行の「FURNISHING LEATHER `18-`20」でも対応継続中。

耐次亜塩素酸 & 準耐アルコール以上の W 配合

毎年、インフルエンザやノロウイルスは11月から流行し始め、12月・1月にピークを迎えます。今回の新型コロナウイルスの流行初め、流行のピークに併せて増えるお問い合わせが「この椅子に張ってあるPVCレザーは次亜塩素酸やアルコールでのメンテナンスが出来ますか？」というお問い合わせ。

ココで重要なのは新型コロナウイルス等のウイルス類に効果的な次亜塩素酸≡塩素系漂白剤の主成分と言う事。次亜塩素酸に非対応のPVCレザーでは拭き取った個所が変色してしまう恐れがあります。



椅子張りサンプル帳「FURNISHING LEATHER `18-`20」に掲載のPVCレザーは全て耐次亜塩素酸 & 準耐アルコール以上の W 配合が標準設定。どの商品をお選び頂いても安心してメンテナンスがして頂けます。

どんな PVC レザーが耐次亜塩素酸と呼べるの？

現在、耐次亜塩素酸に対する試験方法は有効試験方法である特許出願(特許第 6296540 号)を用いています。各種ウイルスは濃度 1,000ppm(0.1%)の次亜塩素酸で十分死滅するとされていますが、実際濃度が濃い方が効果があると言う人間心理や飲食店や病院など日に何回も高濃度に希釈した次亜塩素酸(塩素系漂白剤)で拭き取っても安心できるようにシンコー株式会社では「15,000ppm(1.5%)、浸漬し 24 時間後の色と風合いの変化を見る」という過酷な条件をクリアする商品だけを「耐次亜塩素酸商品」としています。

この試験方法が業界の標準にすべきと警鐘を鳴らし続けています。

同業社の中には一部の商品を「10,000ppm(1%)、滴下」の試験で耐次亜塩素酸としていますが、弊社では過去の使用実績によるクレームからこの試験方法では十分では無いと判断しております。

	当社 ※試験方法特許取得済	同業社
濃度	1.5% (15,000ppm)	1.0% (10,000ppm)
接触方法	浸漬	滴下
時間	24h	24h
対応数	全数対応	一部非対応

※サンプル帳 PVC レザー対象

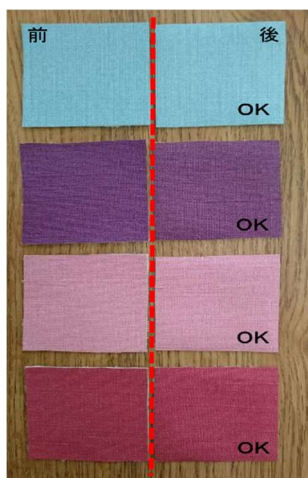
◆比較試験

椅子に付着した新型コロナウイルスを死活化させるのに有効な方法である次亜塩素酸でのメンテナンスについて、シンコー株式会社 Islife(イズライフ)事業部は特許取得済みの試験法の有効性確認の為、自社製品と同業社の商品で比較試験を行いました。

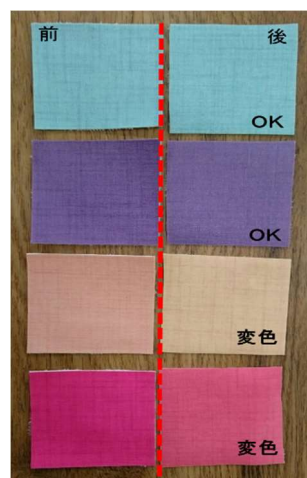
<試験内容>

両社 同タイプのPVCレザー 16色を選定し 15,000ppm(1.5%)の次亜塩素酸溶液に 24h 浸漬し、色や風合いの変化を見る。

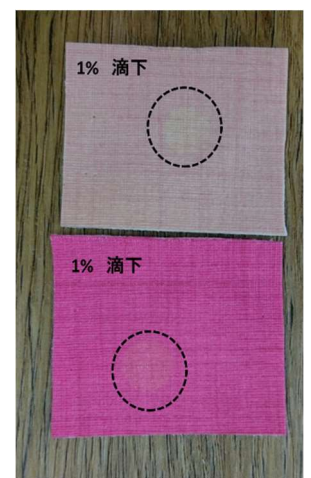
<結果>



当社は 16 色全て目立った変化無し



同業社は 16 色中 2 色で変色



※同業社が設定の 1%滴下の条件でも変色。何故??

15,000ppm(1.5%)、24h 浸漬の条件はPVCレザーには過酷！？

15,000ppm(1.5%)の次亜塩素酸に24h浸漬と言う条件はPVCレザーにとってはとても過酷な条件です
勿論、過酷であると言う事はシンコー株式会社も十分に承知しております。

今回の新型コロナウイルス始め様々なウイルス、菌も年々変化し新型、耐性を付けてくる中で、「安心・安全」をお届けするには先廻りした過酷なメンテナンス条件を考慮した配合が必要と考えます。

今、お使いの椅子は安心して次亜塩素酸やアルコールで拭きとれますか？
どのレザーなら各種ウイルス・菌と闘えるのか？

答えは簡単です。先ずは下記へご相談を。

【シンコー株式会社について】

<http://www.sincol-n.co.jp/>

1966年5月設立

代表者 矢追和彦

〒454-0836 名古屋市中川区福船町3-1

事業内容:インテリア資材の企画、販売

【お客さまからのお問い合わせ先】

シンコー株式会社 イズライフ事業部 杉浦

TEL:052-362-2711 e-mail:sugiura@sincol-n.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

シンコー株式会社 社長室 広報 大西

TEL:052-362-2711 e-mail:oonishi@sincol-n.co.jp